



2026年2月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2025年10月8日

上場会社名 株式会社 タカキュー

上場取引所 東

コード番号 8166 URL <https://online.taka-q.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 伊藤 健治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 林 宏夫

TEL 03-5248-4100

半期報告書提出予定日 2025年10月8日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第2四半期(中間期)の業績(2025年3月1日～2025年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	4,278	8.8	3	96.9	64	61.4	1	99.9
2025年2月期中間期	4,691	5.6	101	—	166	—	1,632	—

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	0.34	—
2025年2月期中間期	66.72	26.41

(注) 1. 2026年2月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失のため、記載していません。

2. 増減率について、当中間期・前年同中間期の一方若しくは両方がマイナスとなる場合や、増減率が1,000%以上となる場合は「-」と記載してあります。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	5,592	1,312	23.3
2025年2月期	5,691	1,075	18.7

(参考) 自己資本 2026年2月期中間期 1,303百万円 2025年2月期 1,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	0.00			
2026年2月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご参照ください。

3. 2026年2月期の業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	3.6	210	3.1	330	7.2	260	86.8	9.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

通期の1株当たり当期純利益は、2024年5月23日にA種種類株式及びB種種類株式の発行に伴い、優先配当の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年2月期中間期	28,470,822 株	2025年2月期	24,470,822 株
期末自己株式数	2026年2月期中間期	105,901 株	2025年2月期	105,801 株
期中平均株式数(中間期)	2026年2月期中間期	25,507,842 株	2025年2月期中間期	24,365,058 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種種類株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	—	—	0.70	0.70
2026年2月期	—	—			
2026年2月期 (予想)			—	0.90	0.90

B 種種類株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	—	—	7.70	7.70
2026年2月期	—	—			
2026年2月期 (予想)			—	10.00	10.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間貸借対照表に関する注記)	8
(中間損益計算書に関する注記)	8
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
商品別売上高	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかに持ち直しております。一方で、不安定な国際情勢に伴う原材料価格・エネルギーコストの高騰や物価上昇等の影響により、消費者の生活防衛意識が高まっており、個人消費の先行きは不透明な状態が継続しています。

当アパレル・ファッション業界におきましては、景気の改善によって市場環境が回復しつつある一方、国内外の物価上昇の長期化やインバウンド消費の急減速、仕入原価の高止まり等の影響に加えて、記録的な高気温が続いたことで新作の秋物需要が低迷する等、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しました。

このような中、当社は、2024年3月28日付公表の事業再生計画を完遂することにより事業の再建を果たし、ステークホルダーの皆様のご期待に応えるよう、企業価値の向上に誠心誠意努めてまいりました。

商品面では、ブランド価値の向上を目指し、機能性とデザイン性を重視した商品開発を進めると共に、市場動向に合わせた計画的な商品展開を図りました。

その結果、中核商品であるドレスシャツは働き方の多様化で低調に推移したものの、既製品スーツやオフィスカジュアルの主要アイテムである機能性の高いジャケットは、前期に引き続き好調に推移し、コーディネートアイテムであるボトムスも堅調に推移し、既存店売上高は前年を上回りました。

しかしながら、当中間会計期間は観測史上稀に見る猛暑等によって需要が低下し、客数が伸び悩んだ結果、当中間会計期間の既存店売上高前年同期比は、4.8%減となりました。

営業面では、VMD (Visual Merchandising) マニュアルを刷新し基準を統一すると共に、接客技術の高いスタッフでチームを編成し接客マニュアルの見直しを図りました。

販促面では、会員制度の大幅な見直しを行い、従来のクーポンの配布や割引を中心とした施策から、商品を軸とした内容の切り替えや、買上げ金額に応じて付与されるタカキューポイントを活用した販促等を実施しました。

Eコマースでは、8月に新ブランドDRAWのローンチをZOZOTOWNサイトにて行いました。ブランド認知のために、関連新聞、WEB媒体での訴求に取り組みました。

店舗面では、全館閉店に伴い1店舗を退店し、店舗数は当中間会計期間末で前年同期比5店舗減の113店舗となりました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は42億7千8百万円（前年同期比8.8%減）となりました。利益面では、コストコントロールの徹底及び会員向け販促の見直し等により、販売費及び一般管理費が前年同期に対して5.2%減少し、営業利益は3百万円、（前年同期は1億1百万円）、経常利益は6千4百万円（同1億6千6百万円）、中間純利益は1百万円（同16億3千2百万円）となりました。

なお、当社は衣料品販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

資産の部は、前事業年度末に対して9千8百万円減少し、55億9千2百万円となりました。主な要因は、流動資産で電子記録債権が2千8百万円、その他に含まれるその他の前払費用が1千3百万円、固定資産で有形固定資産が6百万円、無形固定資産が1千1百万円、投資その他の資産で投資有価証券が2億9千8百万円それぞれ増加し、流動資産で現金及び預金が2億7千5百万円、売掛金が1億5百万円、商品が1千9百万円、貯蔵品が4千1百万円、投資その他の資産で敷金が1千2百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に対して3億3千5百万円減少し、42億8千万円となりました。主な要因は、流動負債で未払金が7千8百万円、固定負債で繰延税金負債が1億3千4百万円それぞれ増加し、流動負債で支払手形及び買掛金・電子記録債務が3億7千7百万円、未払法人税等が3千6百万円、賞与引当金が3百万円、資産除去債務が6百万円、ポイント引当金が4千3百万円、その他に含まれる販売予約預かり金が7千3百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に対して2億3千6百万円増加し、13億1千2百万円となりました。主な要因は、資本金が3千1百万円、資本剰余金で資本準備金が3千1百万円、評価・換算差額等でその他有価証券評価差額金が1億8千8百万円それぞれ増加し、利益剰余金でその他利益剰余金が1千3百万円減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に対して2億7千5百万円減少し、1億3百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億2千5百万円の支出(前年同期比2億9百万円の支出減少)となりました。これは税引前中間純利益6千1百万円、売上債権の減少7千7百万円、棚卸資産の減少6千万円、未払金の増加9千万円等による資金増、仕入債務の減少3億7千7百万円、ポイント引当金の減少4千3百万円、未払消費税等の減少2千5百万円等の資金減によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7千2百万円の支出(前年同期比1千5百万円の支出増加)となりました。これは、敷金及び保証金の回収による収入1千3百万円、無形固定資産の取得による支出5千5百万円、有形固定資産の取得による支出2千1百万円、資産除去債務の履行による支出1千1百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2千2百万円の収入(前年同期比4億3千2百万円の収入減少)となりました。これは、利息の支払2千3百万円、配当金の支払が1千5百万円等がありましたが、新株予約権行使による収入6千1百万円があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の通期の業績予想については、2025年4月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,378,442	1,103,384
売掛金	507,671	401,748
商品	1,324,557	1,305,442
貯蔵品	146,233	105,029
その他	150,405	189,586
流動資産合計	3,507,309	3,105,191
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	104,039	106,441
機械及び装置(純額)	2,920	2,690
器具及び備品(純額)	18,347	22,421
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	125,306	131,554
無形固定資産	256,984	268,556
投資その他の資産		
投資有価証券	655,383	953,721
関係会社株式	0	0
差入保証金	36,404	36,404
敷金	1,107,683	1,095,203
その他	2,822	2,316
投資その他の資産合計	1,802,293	2,087,646
固定資産合計	2,184,584	2,487,756
資産合計	5,691,894	5,592,948

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	218,762	306,105
電子記録債務	859,120	※1 394,436
未払金	253,201	331,208
未払法人税等	72,157	35,634
資産除去債務	12,010	5,527
賞与引当金	30,000	27,000
ポイント引当金	94,749	50,944
その他	254,839	169,993
流動負債合計	1,794,839	1,320,849
固定負債		
長期借入金	※2 1,991,353	※2 1,991,353
繰延税金負債	555	134,704
関係会社事業損失引当金	60,840	60,840
資産除去債務	676,430	681,089
その他	91,940	91,940
固定負債合計	2,821,120	2,959,927
負債合計	4,615,959	4,280,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	131,220
資本剰余金	—	31,220
利益剰余金	655,538	642,273
自己株式	△26,516	△26,527
株主資本合計	729,021	778,186
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	336,776	525,088
評価・換算差額等合計	336,776	525,088
新株予約権	10,136	8,896
純資産合計	1,075,934	1,312,171
負債純資産合計	5,691,894	5,592,948

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	※1 4,691,783	※1 4,278,199
売上原価	1,779,965	1,609,846
売上総利益	2,911,818	2,668,352
販売費及び一般管理費	※2 2,810,299	※2 2,665,195
営業利益	101,519	3,157
営業外収益		
不動産賃貸料	145,369	145,744
手数料収入	40,995	37,835
その他	19,523	9,848
営業外収益合計	205,888	193,428
営業外費用		
支払利息	31,395	25,931
不動産賃貸費用	95,824	96,057
その他	13,241	10,203
営業外費用合計	140,461	132,192
経常利益	166,945	64,393
特別利益		
債務免除益	※3 1,499,999	—
特別利益合計	1,499,999	—
特別損失		
減損損失	—	2,695
特別損失合計	—	2,695
税引前中間純利益	1,666,945	61,698
法人税、住民税及び事業税	36,187	35,634
法人税等調整額	△1,255	24,122
法人税等合計	34,932	59,756
中間純利益	1,632,013	1,941

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,666,945	61,698
減価償却費	75,203	54,427
減損損失	—	2,695
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△3,000
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△3,048	△43,805
変動報酬引当金の増減額(△は減少)	△45,312	—
有形固定資産除却損	0	277
受取利息及び受取配当金	△3,230	△3,854
支払利息	31,395	25,931
債務免除益	△1,499,999	—
売上債権の増減額(△は増加)	153,956	77,479
棚卸資産の増減額(△は増加)	△126,669	60,318
仕入債務の増減額(△は減少)	△553,467	△377,340
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,325	△25,813
未払金の増減額(△は減少)	7,111	90,397
その他	△73,679	△72,531
小計	△360,468	△153,120
法人税等の支払額	△74,015	△72,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	△434,484	△225,277
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,146	△21,821
無形固定資産の取得による支出	△50,805	△55,901
敷金及び保証金の差入による支出	△238	△645
敷金及び保証金の回収による収入	40,481	13,124
資産除去債務の履行による支出	△28,842	△11,370
その他の資産取得による支出	△32	—
利息及び配当金の受取額	3,230	3,854
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,352	△72,758
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△24,255	—
自己株式の増減額(△は増加)	△11	△10
利息の支払額	△25,665	△23,004
配当金の支払額	—	△15,205
株式の発行による収入	495,589	—
新株予約権の発行による収入	9,982	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	61,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	455,638	22,978
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△36,198	△275,057
現金及び現金同等物の期首残高	1,130,438	1,378,442
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 1,094,239	※1 1,103,384

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額の著しい変動

当中間会計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ31,220千円増加し、当中間会計期間末において資本金が131,220千円、資本準備金が31,220千円となっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

※1 中間会計期間末日満期手形及び電子記録債務

中間会計期間末日満期手形及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、中間会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期電子記録債務が中間会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
電子記録債務	一千円	20,972千円

※2 借入金

2024年5月23日付債権者間協定の定めに基づき返済される借入金については、約定弁済額が設定されておらず、当社の業績等に応じて返済されることから返済予定額が確定していないため、その全額を長期借入金として固定負債に表示しております。

(中間損益計算書に関する注記)

※1 前中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)及び当中間会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

当社は事業の性質上、春夏にあたる上半期については商品単価が低く、売上高の比重は下半期に高くなります。

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
給料手当	767,724千円	756,964千円
賃借料	731,359	709,923

※3 債務免除益

株式会社地域経済活性化支援機構の再生支援手続きの中で、取引金融機関等による債権放棄が実行されたことによる計上であります。

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
現金及び預金勘定	1,094,239千円	1,103,384千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	1,094,239	1,103,384

2 重要な非資金取引の内容

債務の株式化(デット・エクイティ・スワップ)及び債務免除益

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
資本金の増加	249,998千円	—千円
資本剰余金の増加	249,998	—
債務免除益	1,499,999	—
借入金の減少	1,999,996	—

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)及び当中間会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

当社は、衣料品販売の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使)

当社が発行いたしました第1回新株予約権につき、2025年9月1日から2025年10月8日までに、以下のとおり行使されております。

行使新株予約権個数	53,000個
交付株式数	5,300,000株
行使価額総額	81,090千円
未行使新株予約権個数	229,000個
増加する発行済株式数	5,300,000株
資本金増加額 ※1、2	41,366千円
資本準備金増加額 ※1、2	41,366千円

※1. 資本金増加額、資本準備金増加額には新株予約権の振替額821千円がそれぞれ含まれております。

※2. 上記の新株予約権の行使による新株の発行の結果、2025年10月8日現在の発行済株式総数は、50,493,519株、資本金は172,586千円、資本準備金は72,586千円となっております。

3. その他

商品別売上高

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)		当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)		前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
重衣料	2,033,773	43.3	1,964,360	45.9	4,338,222	45.0
中衣料	66,340	1.4	56,504	1.3	416,221	4.3
軽衣料	2,430,602	51.8	2,118,922	49.5	4,539,006	47.0
その他衣料等	151,067	3.4	138,411	3.3	356,676	3.7
合計	4,691,783	100.0	4,278,199	100.0	9,650,127	100.0

- (注) 1. その他衣料等はスカート、ワンピースのほか、クレジットカード会員獲得に伴う手数料収入、衣料品の修理・加工に伴う収入等であります。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。